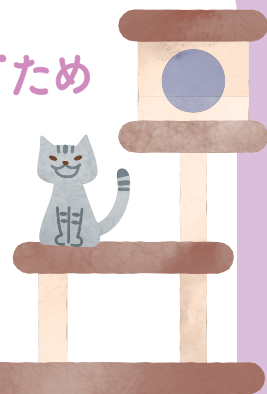




大切な家族! ペットと快適に暮らすため ペット同居仕様を考える

“ペットはかけがえのない大切な家族”。ペットと長く暮らしている家族なら、そう感じているはずです。そんなペットたちと共に毎日を快適に過ごすための「ペット同居仕様」の設備やパーツをご紹介します。



ペットが快適に過ごせる…工夫

● フェンス

室内で犬を飼っていると、お客様が来た時に急に飛び出したりして困る事もあります。玄関ホールの入り口などに予めフェンスを設けていれば安心です。また洗濯や調理時などちょっとの間、手を離す時にも便利です。

● ペットドア

犬や猫がお部屋を自由に出入りできるペット専用の扉が付いた室内ドアです。以前は、オーナーが手づくりで作っていましたが、今はペットの大きさによって様々なサイズのものが用意されています。

● ドアストッパー

ペット専用ドアを設ける程でもない場合は、ドアストッパーがおすすめです。ドアノブに引っ掛けるタイプのものが主流ですが、壁とドアの間に挟むものもあります。個人で買っても1,000円位で購入できます。

● ペット対応クロス

室内でペットと暮らすオーナーの一番のお悩みは、ペットが引っかいたり歯で噛んだりしてきた、壁や壁紙のキズです。そんなペットオーナーには、引っかきキズに強い「耐久性の高いペット対応」クロスがおすすめです。

● ペット対応床材

壁紙(クロス)と同様に傷つきやすいのが床材(フローリング)です。ペットにとっても滑りやすい床材はストレスになります。住宅メーカーではペット同居の住まい用に、滑りにくく負担の少ない床材も準備しています。

● 足洗い場

ペット(犬)は毎日のお散歩が必要です。でも、お散歩の後の足洗いや片付けも意外と大変です。家の外にお散歩の後の「足洗い場」や「ペット専用収納」を設けておくと便利です。面倒なく毎日のお散歩を楽しめます。

● ミニ・ドッグラン

庭を工夫すれば簡単なドッグランにすることもできます。基本は芝生の庭ですが、ちょっとした障害を設ける事もできます。年を取ってシニア犬になっても、おうちにミニ・ドッグランがあれば適度な運動ができますね。

● 食事スペース・水飲み場

ペットは食事や水を飲むとき、どうしてもこぼしてしまいます。室内で飼っている場合は、室内に汚れても掃除がしやすいタイル貼りのコーナーを設ける事をおすすめします。付近にペットフード等を入れる収納があればさらに便利です。

● 換気(通風)システム

一緒に住んでいる人は気付にくいのですが、どうしてもペットの臭いが住まいに籠る場合もあります。換気システムや通風に気を配るなど、臭い対策は必要です。臭いに反応するセンサー付きの換気扇もあります。

● センサーカメラ

ペットに留守番をさせている時、ペットの動向が気になりますね。最近では、スマホでいつでも確認できるセンサー付きのカメラを設置して、ペットを外出先からでも見守れるシステムもあります。

ペット同居を快適にする設備機器を紹介しましたが、それ以上にプラン(間取り)も大切になります。山陽新聞岡山住宅展示場の出展メーカーなら、『ペット同居の住まい』も実績が豊富です。ぜひ、各モデルハウスでご相談ください。



ママとパパとワタシにやさしい展示場。

山陽新聞岡山住宅展示場

